

近代建築の遺産を訪ねて ~6月19日(水)~

京都市役所→島津製作所旧本社→日本キリスト教団御幸町協会とハリストス正教会

武庫川女子大学教授 石田潤一郎先生 案内

前日の大雨が嘘のような青空と日差しの中、日陰を探しての散策となりました。

京都市役所 昭和2年4月完成



武田吾一監修のもとに竣工、
ほぼ完全に左右対称でネオ・バロック的
骨格を有している。



漆塗リエレベーター



ステンドグラス



モニュメント時計

正庁の間 創建当時の姿を復元した正庁の間は歓迎行事等で使用している。



島津製作所旧本社ビル

(現在は FORTUNE GARDEN KYOUTO)

武田吾一の設計により、1927年に誕生

京都の中心地で歴史を刻む名建築が、レストラン、ウェディング、パーティのスペースと生まれ変わっています。



日本基督教団京都御幸町教会



ウィリアム・メリル・ヴォーリズ的设计で
1913年(大正2年)に建築



ヒルガキ
ツキミソウ



京都ハリストス正教会

しょうしんじょふくいん 生神女福音大聖堂

ロシア正教会の聖堂として1901年に竣工、ニコライ司教が持参した設計案の一つをひな形として、京都府技師の松室重光が設計をまとめた。

